

総合科学技術会議 基本政策専門調査会

「第3期基本計画における 科学技術政策全体の在り方」

- ・ 社会・国民に支持される科学技術の推進
- ・ 科学技術の国際化政策の確立
- ・ 総合科学技術会議の役割

平成17年3月30日

「第3期基本計画における科学技術政策全体の在り方」

—目次—

<u>序. 我が国科学技術政策全体の在り方</u>	… 1
<u>I. 社会・国民に支持される科学技術の推進</u>	
1. これまでの取組	… 2
2. 国民の関心・期待・不安等	… 3
3. 論点・今後の方針	… 4
<u>II. 科学技術の国際化政策の確立</u>	
1. 科学技術の国際化	… 6
(第2期基本計画における取組、国際化の状況等)	
2. 第3期基本計画における科学技術の国際化の推進	… 8
<u>III. 総合科学技術会議の役割</u>	
1. 総合科学技術会議の位置付け及び機能	… 10
2. 総合科学技術会議の主要な活動	… 11
3. 総合科学技術会議の取組に対する見方	… 12
(自己評価、有識者アンケート、関係団体からの要望)	
4. 今後の総合科学技術会議の役割 ～論点・考え方	… 15

序. 我が国の科学技術政策全体の在り方

科学技術政策全体の在り方

- 科学技術政策の大目的は、科学技術システムが全体として、多様な可能性を切り拓く源泉となり、不確実性と有限な資源の下で最大のイノベーションを生み出すこと(文化・社会・経済における新たな価値創造)にある。科学技術システムは、様々な研究者や研究機関が行う研究開発活動を中核とし、資金・人材・基盤を総合的に活用して創造的な研究成果を得る仕組みであるが、これに加え、**研究開発成果を広く社会・国民に還元したり、情報を発信したり、また社会・国民からの要請を受け止める相互作用**も含まれている。国際社会との相互作用も同様である。
- また、科学技術システムを構成する多様な主体を調整し、資金・人材・基盤の各施策間の整合性を図る必要性は大きい。システム全体のリード役としての**総合科学技術会議**が果たしていく役割について検討することが重要である。

我が国の科学技術システムの俯瞰とこれまでの討議内容

